

保育所設置に係るアンケート調査結果の概要

1 目的

仕事と家庭と両立する環境を整備するため、且野原キャンパスにおける保育所設置について調査を行う。

併せて、本学の両立支援の事業、サービスを充実させるため、且野原キャンパスにおけるニーズ調査を行う。

2 実施時期

平成27年6月19日（金）～平成27年6月26日（金）

3 調査対象

且野原キャンパス全教職員 589名

4 調査票の配布・回収

学内便を利用した配布・回収

5 回収数（率）

282名（47.9%）

6 調査内容

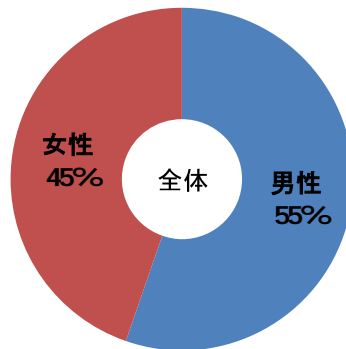
第1部（全員回答）：基礎事項，保育所設置希望，両立支援等
全12問（自由意見含む）

第2部（該当者回答）：保育所利用希望，保育状況，保育関連サービス希望等
全22問

	男性	女性	合計
人数	156	126	282

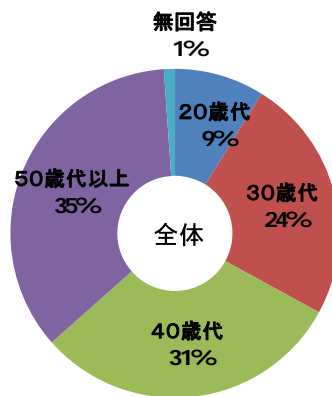
(第1部)

回答者の性別 (n=282)

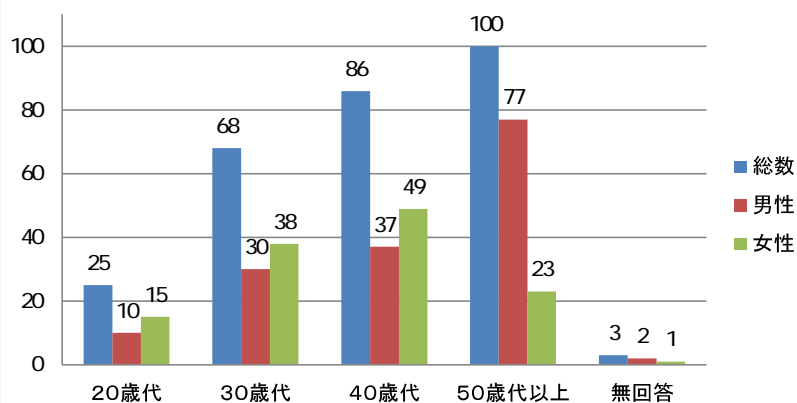


	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代以上	無回答	合計
総数	25	68	86	100	3	282
男性	10	30	37	77	2	156
女性	15	38	49	23	1	126

回答者の年齢 (n=282)

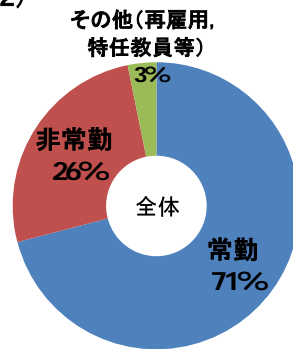


年代別・性別内訳



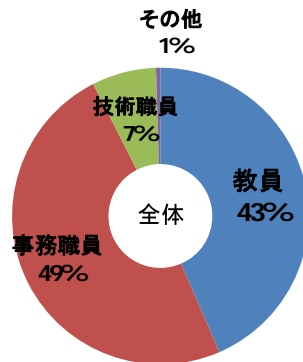
	常勤	非常勤	その他(再合計)	
総数	200	73	9	282
男性	143	5	8	156
女性	57	68	1	126

労働形態 (n=282)



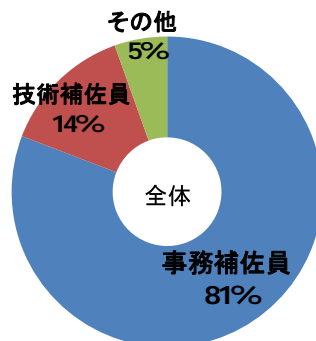
	教員	事務職員	技術職員	その他	合計
常勤	87	98	14	1	200

常勤職員職種別内訳 (n=200)



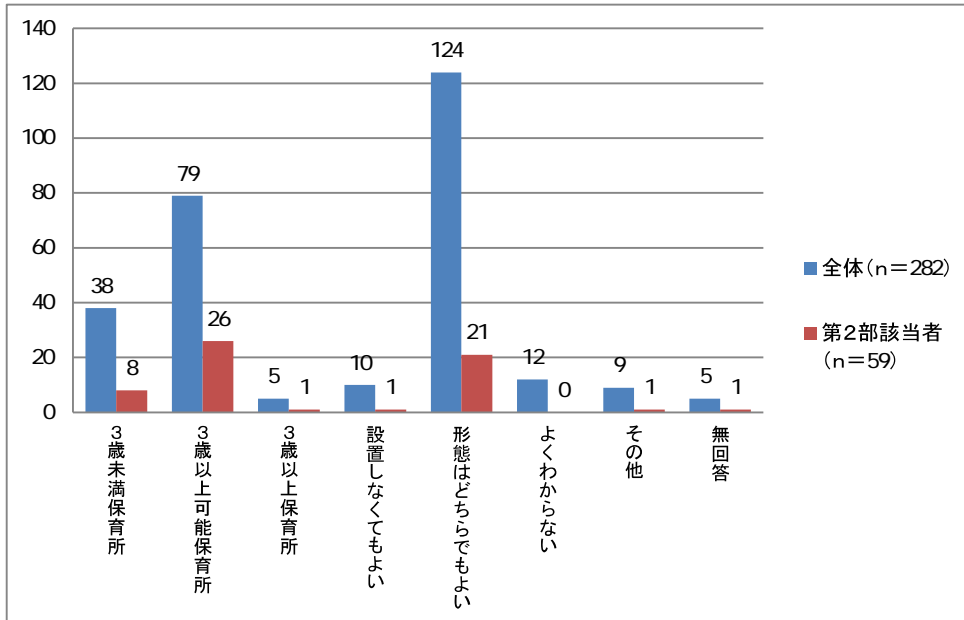
	事務補佐	技術補佐	その他	合計
非常勤職員	59	10	4	73

非常勤職員職種別内訳 (n=73)



問6 現在、保育所設置WGでは、平成27年度から始まった子ども子育て支援新制度による市の認可を受け補助金が受けられる条件である3歳未満を対象とした保育所設置を検討しています。
これについて、考えに近いものを答えてください。

	3歳未満	3歳以上	3歳以上	設置しな	形態はど	よくわか	その他	無回答	合計
全体 (n=282)	38	79	5	10	124	12	9	5	282
第2部該当者 (n=59)	8	26	1	1	21	0	1	1	59



問6 その他の内容

- どんな形にせよ就学時まで預かることのできる保育所が望ましい
- 保育を必要とする人がそもそもどのくらいいるのか不明では答えようがない
- 各部署の予算が削られている現状で十分な運営費が長期的に確保できるのであればの案
- 地域型保育の何を実施しようとしているのか不明。小規模保育にするのか、家庭的保育にするのか、委託訪問型保育にするのか、事業所内保育なのか、いずれにしても規模が小さいのでどれだけのニーズに応えられるのか不明
- ⑤と近いが、まず⑤相当のニーズを調べて実際に必要としている人がいれば多い方をするのがよい(このアンケートがそうかもしれませんが)
- 1と2の両方あればよいのでは？
- モデルケースとなるような、特色ある保育園の形態
- 設置する場所や受け入れる人数や時間等も関係するので、上記の情報では何とも言えない。3歳未満を対象とすることに対して、預ける親にどのようなプランを提示するのか見えてこない。
- 3歳以上は不要だと思う。0～2歳児についてはニーズがどれくらいあるのかわからないので判断できない
- 車、バイク等の危険から子どもが守られる場所の確保が大切だと思います。
- 挟間キャンパスとの差がないようにして欲しい。3歳になった時に他に移る必要があれば紹介してもらえるシステム等整備してもらえると納得がいくのではないかな？
- 大学負担が400万円必要と書くことがケチくさい。男女共同参画の推進に必要と考えるならばこれくらいの予算は大学として出すべき。400万円必要と宣言してアンケートをとること自体設置に積極的でないと思われる。

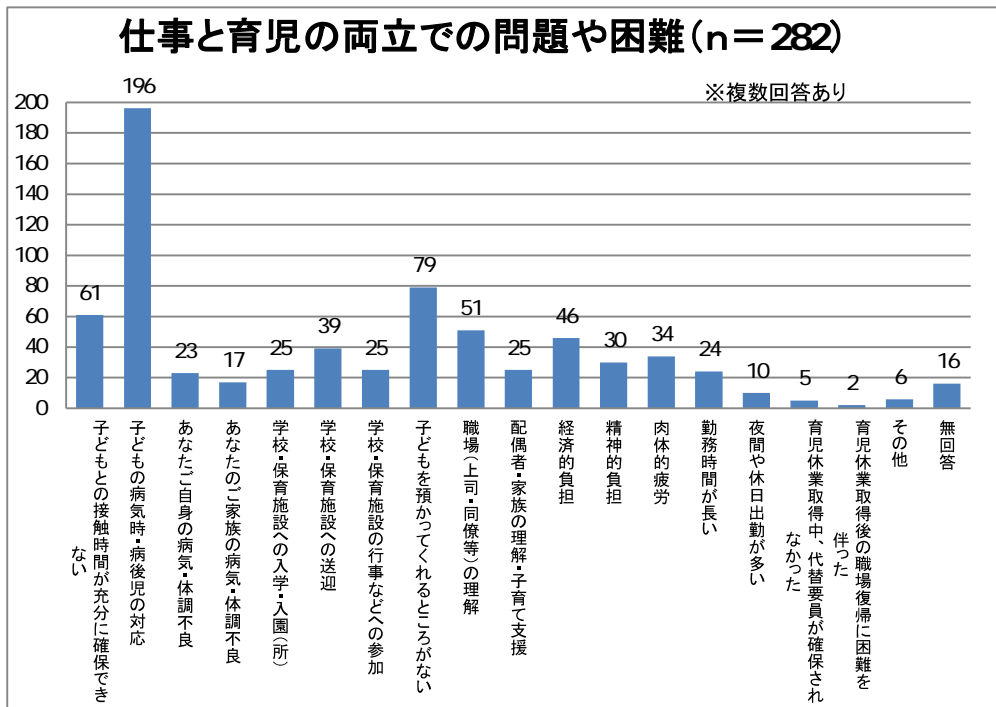
問7 且野原キャンパスでの保育所設置について、ご意見ご要望があれば自由にお書きください。
(※色付きは第2部該当者の意見等)

- ・とりえず3歳未満でスタートして、その後様子を見てから「補助金がなくても就学前まで」に広げる可能性を残しては？
- ・利用者数(学内)の見込み(現在および将来)に応じて計画内容は変わると思う。
- ・延長保育(19時までぐらい)が可能だといえると思う。
- ・設置は、必ず利用する人が必要。医学部のように、利用者がいないのでは。
近隣の保育園の活用
- ・夜間保育ができればよい
- ・現状の子育て環境を考えた場合、未満児のみの受け入れでは、結果的に、3歳児段階で入所する園を探す必要があり困難が生じる。
- ・(問6で1と回答)但し、補助を受けた際、途中でやめたり、変更が困難な場合があるので、よく計画をねることが大切
- ・補助金をもらえるならもらった方がいいので0~2歳時は作る。その後も預かることのできる施設も作った方がいい。
- ・且野原での設置目的が「仕事と家庭の両立する環境」であるとすれば職員の年齢層の高い(職員の採用退職等入れ替わりも少ない)
- ・補助金額がわからないのですが、ニーズを把握した上でメリットが大きい形にするのが良いかと思えます。
- ・教職員のニーズがあるのか？疑問
- ・女性が働く事は、想像以上に大変な事が多いと感じています。実際私も子どもを保育園に預けていますが、子どもが多少体調が悪くても保育園に預けなくてはならないので、本当にこれで良いのかと悩む事が多々あります。職場の近くで、保育園と病児保育のある施設があれば、もう少し安心して仕事ができるのではないかと思います。
- ・大学負担が増え、職員の人件費や教育研究費を減額して費用を捻出しなければならないように計画的にお願いします。
- ・本学職員利用14名に対して400万円の負担は大きいのではないか
- ・保育園の設置を強く希望します！特に3歳以上も預けられる保育園が良いです。
- ・子どもを安心して預けられる施設であれば、需要はあると思えます
- ・学内にあっても利便性は変わらずだと思います。(その他認可等との) できれば、病児保育の方がありがたいです。
- ・是非、且野原キャンパスにも保育所を設置していただきたい。
- ・教職員の希望数及び費用対効果を考慮して決定してほしい。また、教職員の将来的なニーズも考えるべきだと思う。
- ・もう私は必要なくなりましたが、これからの人達にとっては設置されたらとても助かると思います。
- ・収容定員や運営予算、リスクマネジメント等を十分検討し、安心して働ける環境づくりをお願い致します。
- ・補助金を前提としないで、本計画を遂行する場合の全体の費用はいくらぐらいになるのか？
- ・保育所の入園よりも難しい病児預かりについて可能にして欲しい
- ・自宅や職場近くの保育所よりもキャンパス内に保育所がある方がより便利で安心なのでもしできれば大変嬉しいですよ。
- ・病児保育のみでも預かってもらえるとういと思います。
- ・設置が望ましい
- ・補助金が受けられる施設と、3歳児以上対象の補助金が受けられない施設とも併設できれば保護者の方々には便利だと思われるが、これは実際に利用される方々のお考え次第だと思います。
- ・3歳児以上の受け入れも考えるべきだが、これ以上大学負担が増加しない方策を検討してほしい
- ・自分の頃よりも今の方が、ずっと仕事しやすくなったように思います。が、職場近くに保育所があるのは、送迎に余計な時間を費やすこともなく、また、子どもが病気の時に預かってくれる病児保育ができれば助かると思います。
- ・図書館の児童室が無駄になっているので活用すればよい。
- ・病児保育をして頂くなら、対応して下さる体制や対応できる程度を明示してください。今の「ひだまり」がそうですがゼン息の発作が出ている息子は怖くて預けられません。又、無休の一時預かりもあると助かります。夫婦で入試業務に係った際、土曜は保育園に預けられませんが、日曜は身内の都合次第です。
- ・保育園は不要ですので、病児保育を希望します。
- ・もう少し早くから見当していただき良かった。保育料についても明確にしていきたい。保育士の人数や環境設備においても検討していただきたい。(預かる年齢や0歳児・1歳児と2歳児・3歳児の保育をする先生はクラス別にしていきたい。)
- ・是非必要である
- ・補助金と保育料があるにもかかわらず運営費が400万円かかる理由を教えてください。地域枠分については大学の負担が少ないということは従業員枠分は市や国からの補助金が少なくなるということでしょうか？この保育所の該当者は少なく、また該当者であっても自宅近くの保育所に入っているのであれば、大学内の保育所に移ることは考えにくいのでアンケートそのものに意味がないのではと思います。事業所内保育所は、新たに従業員を雇う場合や出産後の離職を防ぐのに有効なので経営者判断で決めるものなのではと思います。
- ・保育所が設置されるのはとても助かりますが、2歳までの預かりだとその後転園できる保障もないので小学校就学前までの保育所ができればと思います。

- ・地域住民の利用も可能であることは良い事だと思うが、職員の利用を優先してほしい。
- ・また、臨時的保育などについても対応できることが望ましいと思います。
- ・子どもを持つ予定があるのでぜひ設置していただきたいです。
- ・大学の中に必須とは言いませんが、職場の近くに保育所があることは子を持つ立場としては必要であり充実を望みます。
- ・一時預かり制度も設けて頂けると助かります。
- ・広い園庭、機能的な建物
- ・保育士の採用をしっかり行ってほしい
- ・病児保育が欲しいです。
- ・対象者がいるいないにかかわらず受け入れ体制だけではできるだけ早期に整えておいた方がいいと思います。
- ・必要な人にアンケートをとっても保育所が出来たときには4歳以上になっていることも考えられますので素早い対応が必要だと思います。

問8 仕事と育児(妊娠中を含む)の両立について、問題や困難は何だと思いますか。(○は3つまで)

	子どもと	子どもの	あなたご	あなたの	学校・保	学校・保	学校・保	子どもを	職場(上	配偶者・
人数	61	196	23	17	25	39	25	79	51	25
	経済的負	精神的負	肉体的疲	勤務時間	夜間や休	育児休業	育児休業	その他	無回答	合計
人数	46	30	34	24	10	5	2	6	16	714

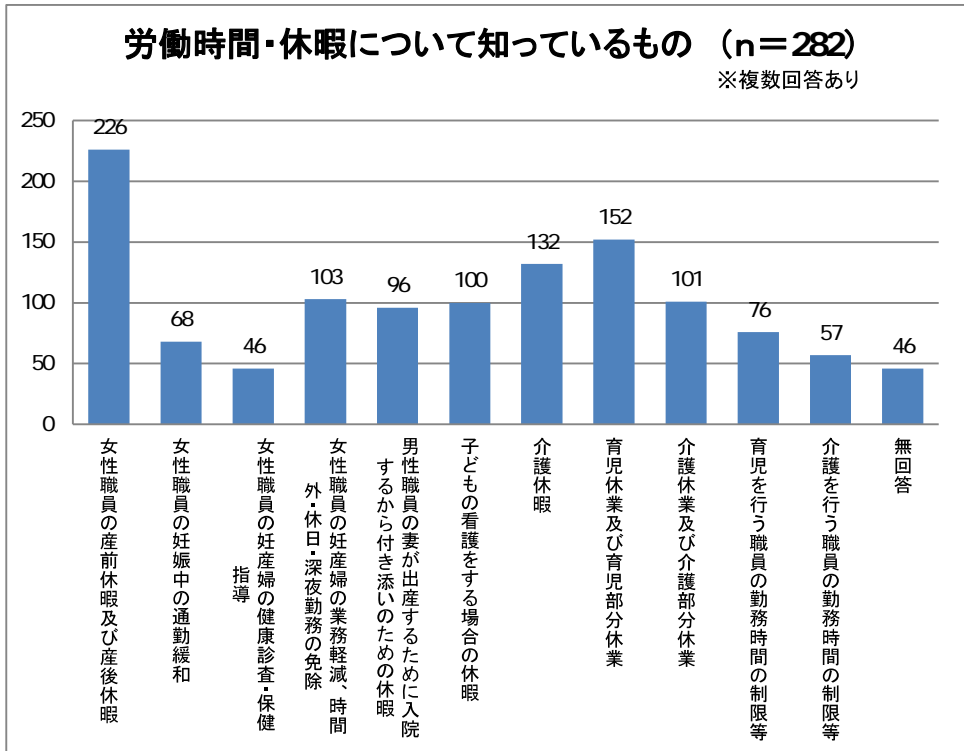


その他

- ・本人と職場の信頼関係 ・わかりません
- ・以前と同じスタイルで仕事することはできない。程々の時間で切り上げなければ食事の支度もできないし、早朝の出勤も簡単ではない。○が3つまでと制限される理由がわかりません。設問が悪くないでしょうか。
- ・自分がそういう立場でないので軽率に意見を述べることができない

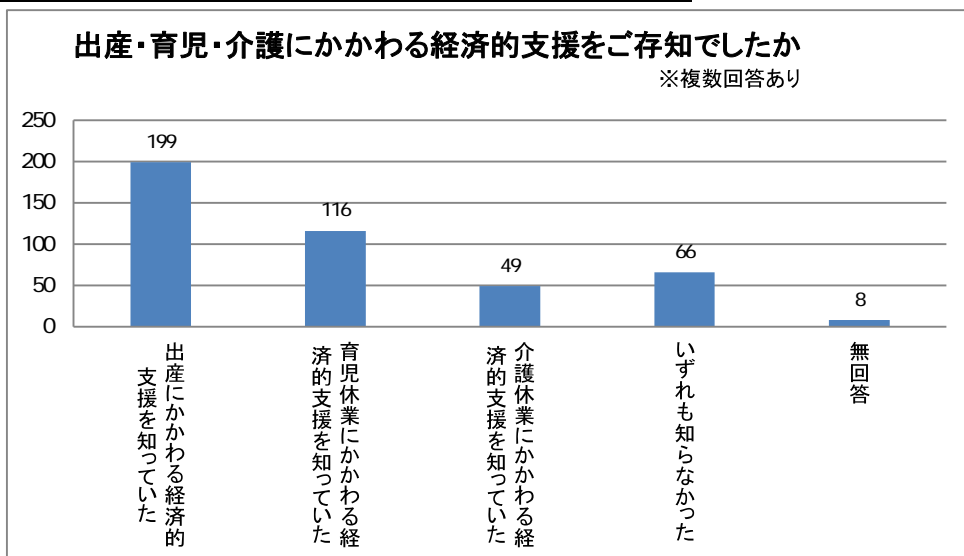
問9 大分大学職員の労働時間、休暇等に関する規定において、いろいろな制度が確立されています。
以下のうち内容を知っているものはどれですか。(複数回答可)

	女性職員	女性職員	女性職員	女性職員	男性職員	子どもの	介護休暇	育児休業	介護休業	育児を行
人数	226	68	46	103	96	100	132	152	101	76
	介護を行	無回答	合計							
人数	57	46	1203							



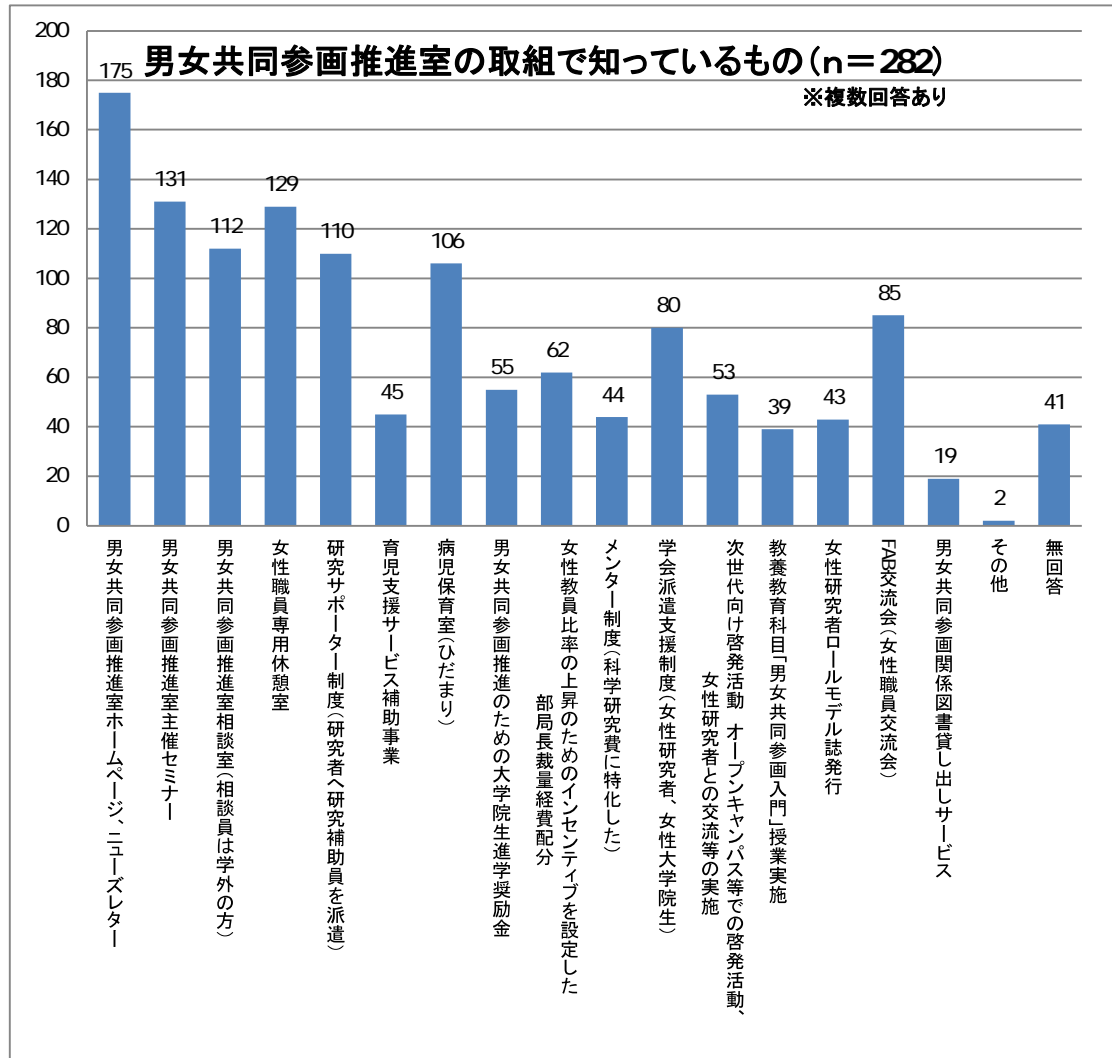
問10 出産に関わる経済的支援(出産費・家族出産費附加金、出産手当など)、
育児休業に関わる経済的支援(育児休業給付金、掛け金、保険料の免除)、
介護休業に関わる経済的支援(介護休業給付金など)仕組みがあることをご存知でしたか(○はい/△はどちらでも/×はいくつでも)

	出産にか	育児休業	介護休業	いずれも	無回答	合計
人数	199	116	49	66	8	438



問11 大分大学の男女共同参画推進室の取組について以下のサービス・制度等で知っているものはどれですか。(複数回答可)

	男女共同参画	男女共同参画	男女共同参画	女性職員	研究サポ	育児支援	病児保育	男女共同参画	女性教員	メンター
人数	175	131	112	129	110	45	106	55	62	44
	学会派遣	次世代向	教養教育	女性研究	FAB交流	男女共同	その他	無回答	合計	
人数	80	53	39	43	85	19	2	41	1331	



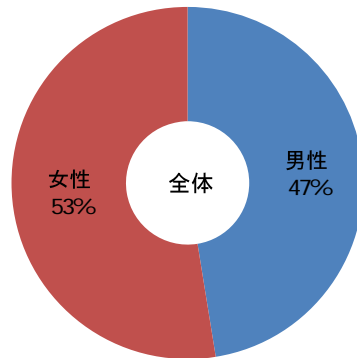
問12 大分大学の男女共同参画推進室の在り方や取組について、ご意見等を自由にお聞かせください。
(※色付きは第2部該当者の意見等)

- ・担当理事が変わりすぎてよろしくないと思います。
- ・男性の育休をみとめるべきだと思う
- ・女性に関することが前面に出すぎている気がする
- ・FAB交流会等のチラシを拝見して、男女共同参画推進室の活動を知っていましたが、これほど様々な取り組みをしているのは始めて知りました。
非常勤職員も安心して育児と仕事の両立ができる様、推進室の活動による支援をしていただきたいです。
まだ子どもはおらず、育児に対する不安も多くありますので、学内施設等の支援体制が整っていると、心強く、安心して仕事も打ちこめると思います。
- ・大学院生進学奨励金の制度設計に至る経緯、各学部・研究科への依頼の仕方がマル投げに近いものと感じました。
- ・オール「大分大学」でのぞむべき。とりくみを社会にアピール(しすぎてはよくないが)
- ・男女共同参画なのですが、男性が1人で子育てしている方かへの支援はあるのでしょうか。
- ・いわゆる「女性研究者」のみを対象としているイメージが全般にある。事務系職員には関係ないと思っている人も多い。
- ・推進室は、どの部局に所属しているのか学内規則ではよくわかりません。
- ・女性の参画率など数値目標が定められていますが、数値を達成することが目的となって、本人が望んでいないことを強いられることがないように願います。もし望んでいる人がいないなら、数値は達成できていないことが正しいと思います。
- ・大分大学は、小さい子供を持つ職員や教員に優しい大学だと思います。研究や教育を進めていくためには、その辺の理解や制度が無いと難しいと思います。今後も男女共同参画推進室に期待します。
- ・こういう女性等をサポートする取組みをしていただいていることを有難く思い、感謝いたします。
- ・様々な取組みに敬意を表します。
- ・いろいろな取り組みをされようとしているのは、伝わってくるのですが、ニーズを捉えるのがなかなか難しいのかなと、はた目からみて感じています。各学部の女性(OR子育て男性?)からモニターみたいな定期的なざくばらんに意見を出してもらったり、新しい制度を人を選んでつかってみてもらったりするなど、ニーズの深堀りみたいなことをしないと通り一遍の制度はつくったけどあまり利用されてないみたいなことにならないかとやや危惧しています。
- ・今後も引き続き今以上の活躍推進が必要と考える。まだまだ男女共同参画が定着した社会であるとは言えないので、
- ・子供支援で子供を持つ方の支援をされるのはいいことだと思います
- ・なぜ女性大学院生を増加させなければいけないのかが理由がよくわからない
- ・HPからは戦略をくみかねた。単に女性の採用比を上げるという計画は女性の採用ボーダーを下げるだけで、レベルの低い人材の採用を増やすことと同じにならないだろうか?能力のある女性を採用していけるような策を講じてほしい。
子育て支援に力を入れるのはとてもよいと思うが、その他で行動計画の中に女性が活躍することにつながりそうなものはないように見える。
- ・次世代向け啓発活動の一環として、男女共同参画推進室が主催するセミナーや行事等の企画段階から、学生の参加を求める(公募等により)ようなことは可能でしょうか。
- ・男女共同なら男性専用休憩室も作るべきだ
- ・12時間・15時間を1日の中で労働時間として確保できない支援に不満を感じていました。しかし、ここ2か月妻に安静が必要な状態が続き、自身の労働の生産性や創造性をかき消さざるを得ないと感じております。
本学職員の妻が第2子を妊娠しており、今後数年は私自身も家事と育児の負担が増えることが予想される中で、妻が動けるようになったとしても労働時間が増える見込みはありません。諸般の事情で私は模索します。労働の生産性や創造性を高めなければ研究者は薄給で滅私奉公というロールモデルを学生に示すだけです。
以上の考えと男女共同参画推進室の取組が、やや噛み合っていないと感じます。あえて対策を出すと、労働時間を厳格に管理するよう、働きかけてはいいかがでしょうか。
- ・事務の仕事がたくさんあり、(行事)においても資料・その他においても大変そうである。相談室の日は遅くまで事務室にいないといけなくて大変そうである。(土曜・日曜日)の行事においても参加せざるを得ない状態のようでもある。
- ・いつも熱心な取り組みをありがとうございます。
- ・(女性職員・教員以外の)男性職員・教員への教育・セミナー・支援も行ってほしい。
女性参画の問題は女性だけでは解決しないので。
- ・どのようなことに取り組んでいるのか、もう少し具体的に(公に)説明して欲しい
- ・もっともっと周りにアピールして多くの人に知ってほしい。
- ・急速に進めすぎ。女尊男卑の逆差別にならないように運営されるべき。
本来の男女共同参画の意義は女性優遇ではない。
- ・申し訳ありませんが、あまり活動について知りません
- ・「女性」を全面に出しているような印象をうけるので、男女問わずすべての従業員にかかわる問題だというアピールがあってもよいように思います。たとえばFABのグッズのデザインは男性が持つには「かわいらしさ」が強すぎるような気がします。もう少しジェンダーニュートラルというかシンプルなデザインを望みます。
また、子育て中の教職員の話を聞く経験(男女共同参画入門など)は大事だとは思いますが、はたからみているとただでさえ育児で時間がないのに負担がふえて大変なのはと懸念してしまいます。
ご自身が希望されたならよいのでしょうか。
研究サポーター制度や学会派遣支援制度はとても良い取組だと思います。
- ・よいとりくみをなさっていると思います。サービス制度の全体を知ることができるような周知があるとよいと思います。
- ・男女共同参画・・・という。すぐに「女性を特別に扱うことだ」と反発する方々がいます。「男性への逆差別だ」とか。
- ・女性職員の支援は非常勤職員の方ですので常勤研究者以外にもサポートを拡げていくことが大切だと感じます

	男性	女性	合計
人数	28	31	59

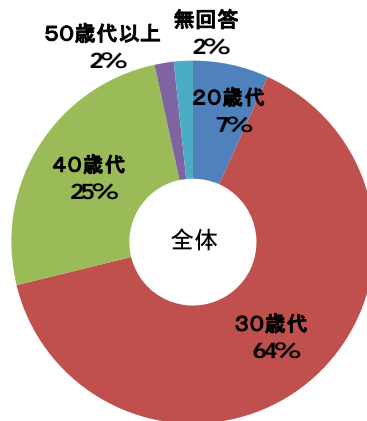
(第2部)

第2部回答者の性別 (n=59)

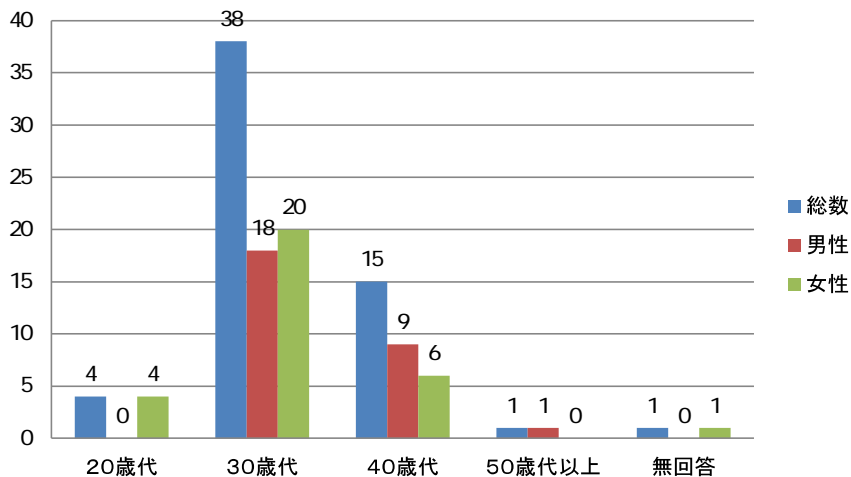


	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代以上	無回答	合計
総数	4	38	15	1	1	59
男性	0	18	9	1	0	28
女性	4	20	6	0	1	31

第2部回答者の年齢 (n=59)

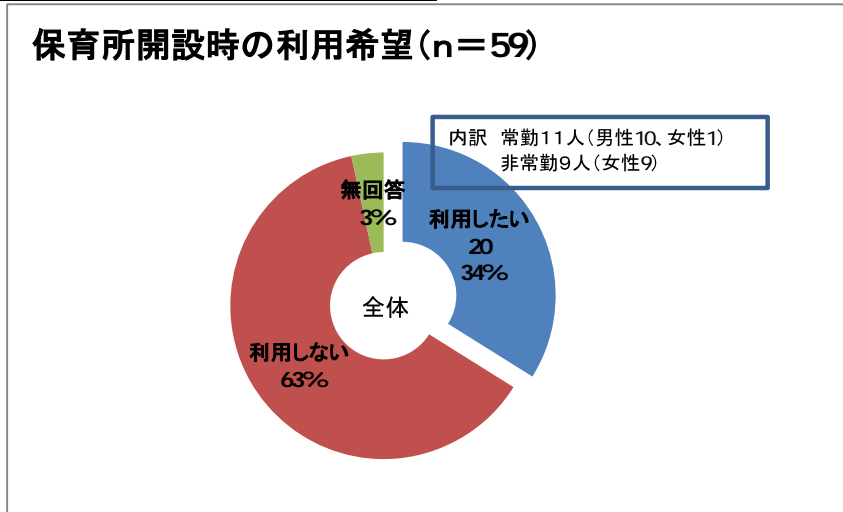


年代別・性別内訳



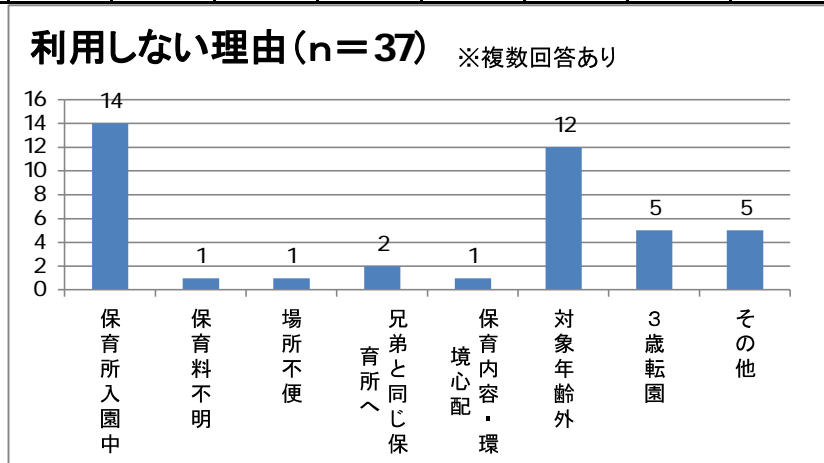
問1 事業所内保育所(3歳未満児まで対象)を平成28年10月に開設した場合、すぐに利用しますか。
(予定がありますか)

	利用したい	利用しない	無回答	合計
人数	20	37	2	59



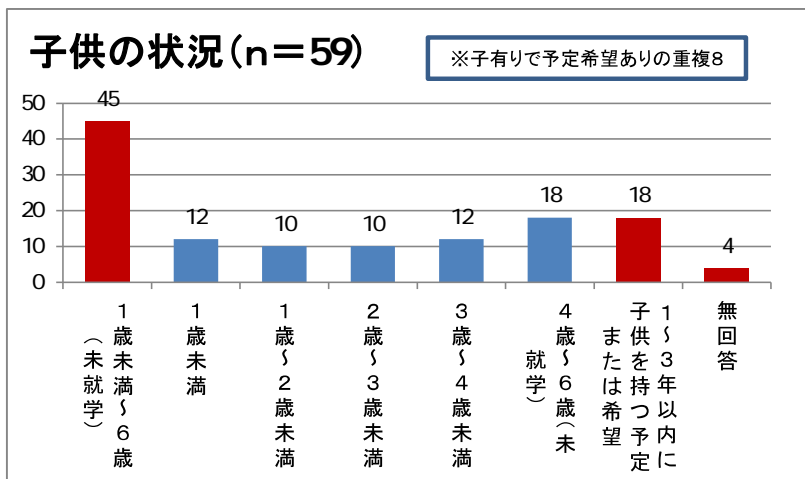
問2 問1で2.利用したいとは思わないと回答した理由をお選びください。(複数回答可)

	保育所入	保育料不	場所不便	兄弟と同	保育内	対象年齢	3歳転園	その他
人数	14	1	1	2	1	12	5	5



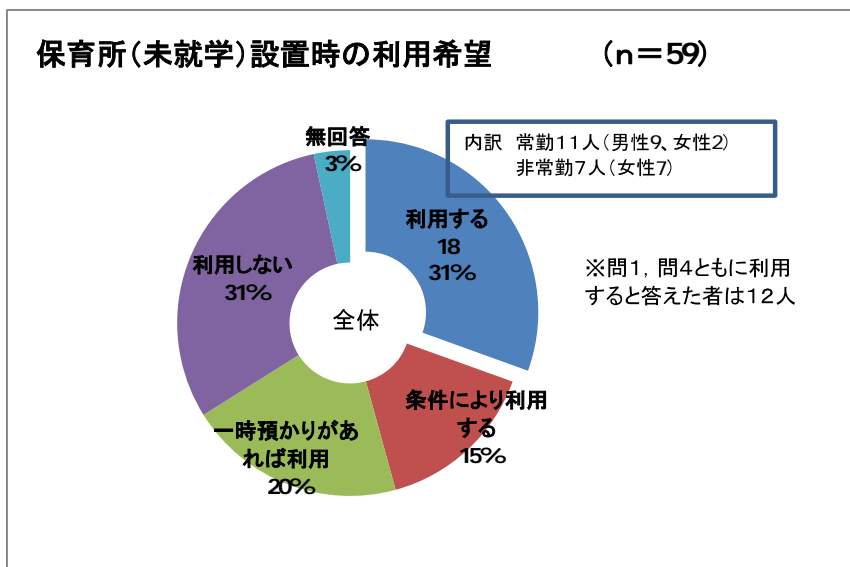
問3 お子さんの状況について教えてください(複数回答可)

	1歳未満	1歳未満	1歳~2歳	2歳~3歳	3歳~4歳	4歳~6歳	1~3年以上	無回答
人数	45	12	10	10	12	18	18	4



問4 保育所(未就学まで)が設置されたら利用しますか

	利用する	条件により	一時預かり	利用しない	無回答	合計
人数	18	9	12	18	2	59



条件により利用する場合の条件

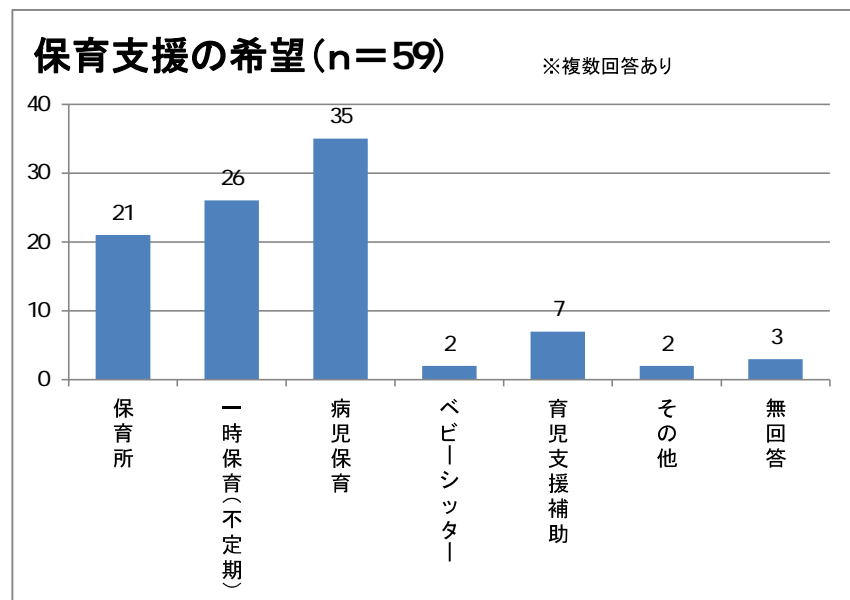
- ・雇用があれば
- ・保育所の設備、入所条件
- ・保育料と保育環境
- ・保育時間、料金など

利用しない理由

- ・保育園入園中
- ・幼稚園へ
- ・校区内の保育所、同年代多数がよい
- ・自宅への利便性

問5 大学からの保育支援として強く希望するものを教えてください(複数回答可)

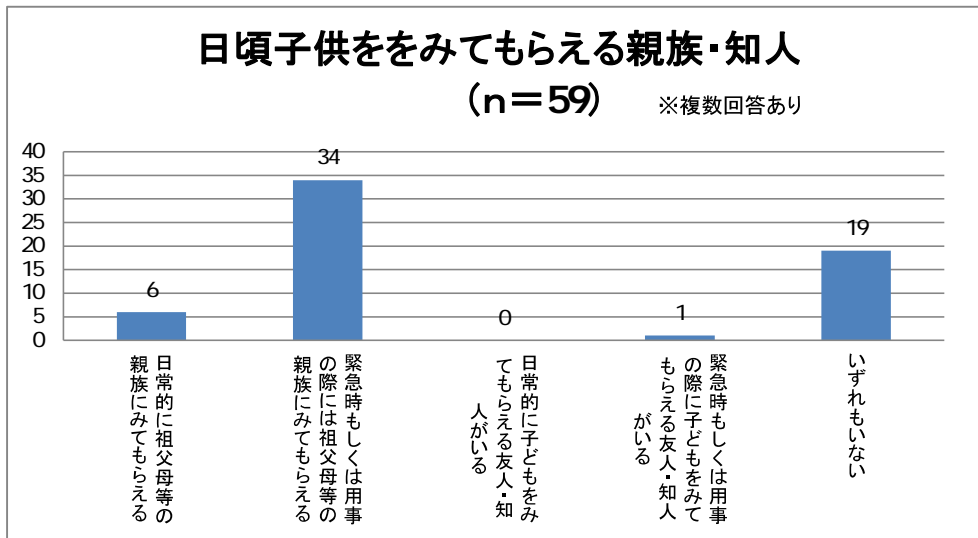
	保育所	一時保育	病児保育	ベビーシッター	育児支援	その他	無回答	合計
人数	21	26	35	2	7	2	3	96



その他 2人: ・手当 ・24時間対応の一時保育

問6 日頃、お子さんをみてもらえる親族(同居を含む)・知人はいますか。(〇はいくつでも)

	日常的に	緊急時も	日常的に	緊急時も	いずれも	無回答	合計
人数	6	34	0	1	19	0	60



問7 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

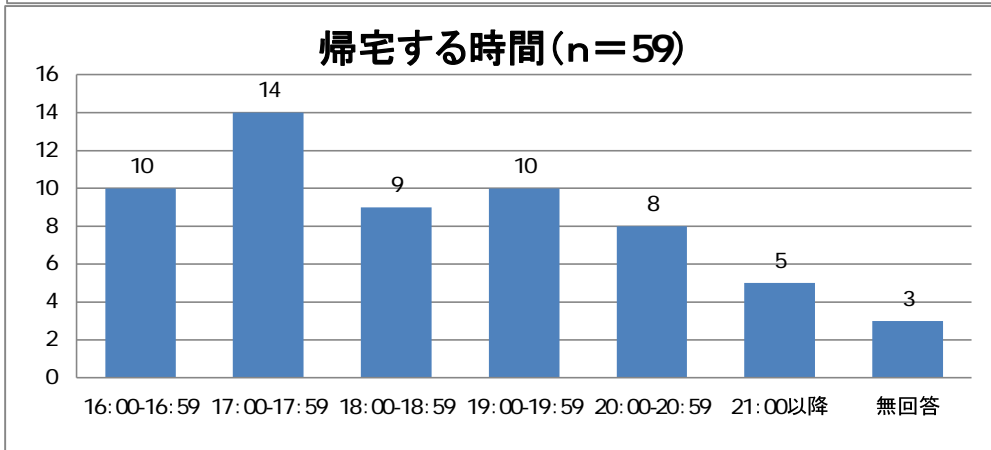
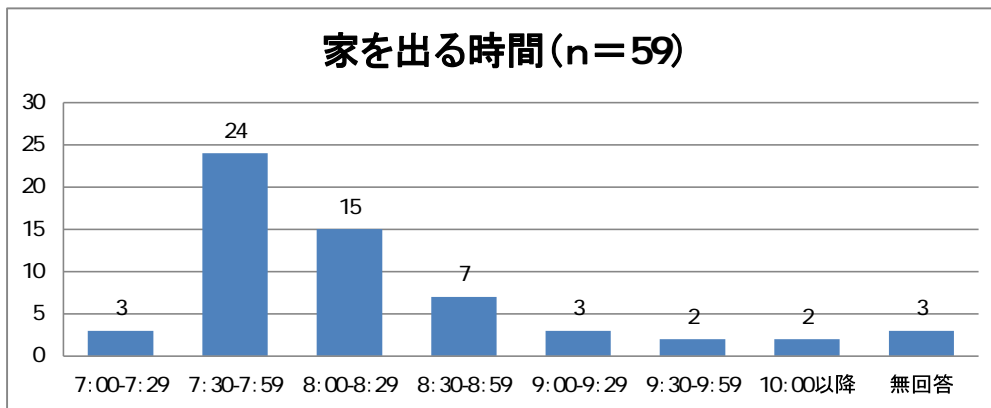
時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

家を出る時間

	7:00-7:29	7:30-7:59	8:00-8:29	8:30-8:59	9:00-9:29	9:30-9:59	10:00以降	無回答	合計
人数	3	24	15	7	3	2	2	3	59

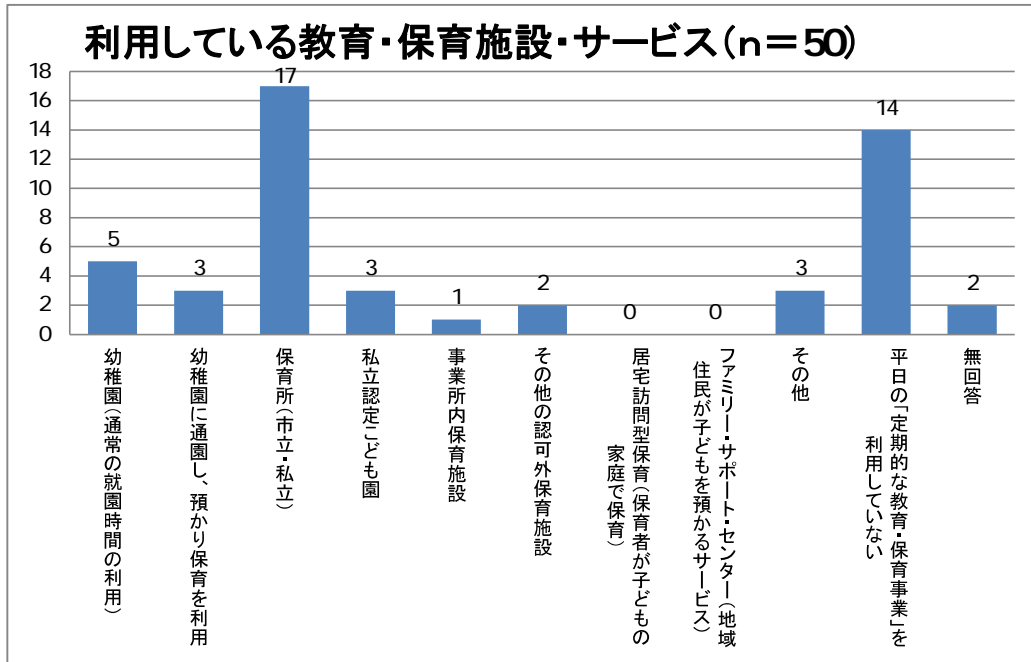
帰宅する時間

	16:00-16:59	17:00-17:59	18:00-18:59	19:00-19:59	20:00-20:59	21:00以降	無回答	合計
人数	10	14	9	10	8	5	3	59



問8 お子さんは、平日に次のどのような教育・保育施設・サービスを利用していますか。(○は1つ)

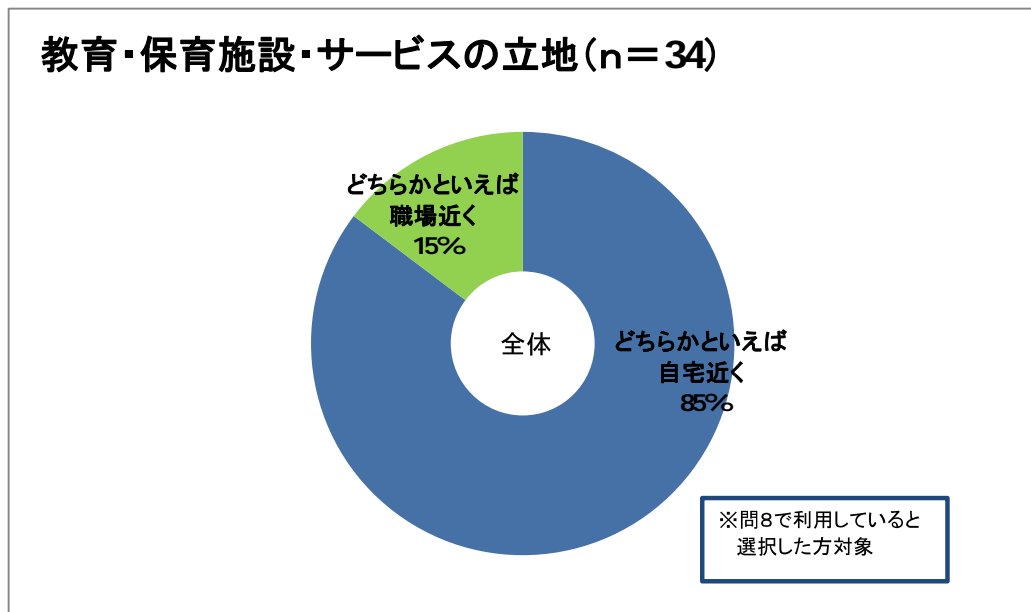
	幼稚園(幼稚園に)	保育所(私立認定)	事業所内	その他の	居宅訪問	ファミリー	その他	平日の「		
人数	5	3	17	3	1	2	0	0	3	14
	無回答	非該当者	合計							
人数	2	9	59							



非該当者・・・現在本人(配偶者)が妊娠中 2人
 子どもを持つ予定・希望の方 7人
 無回答・・・子どもの有無も未回答の方 2人

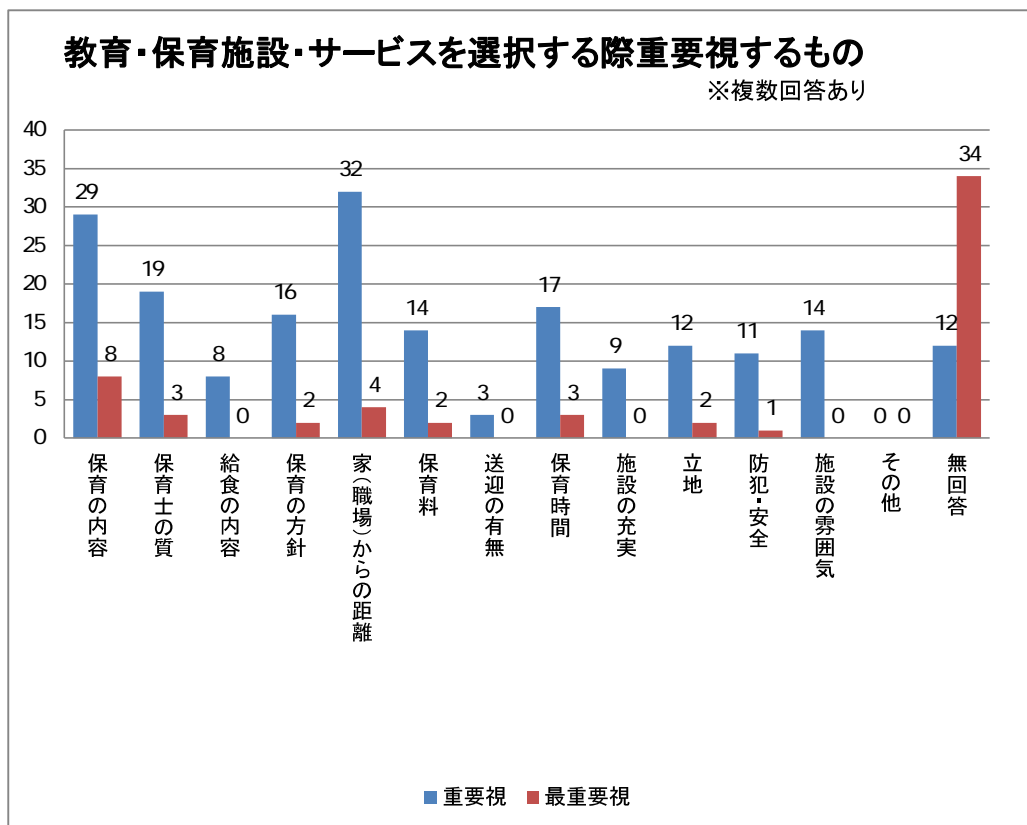
問9 問8に回答した教育・保育施設・サービスの立地はどちらですか。

	どちらかといえば自宅近く	どちらかといえば職場近く	無回答	非該当者
人数	29	5	0	25



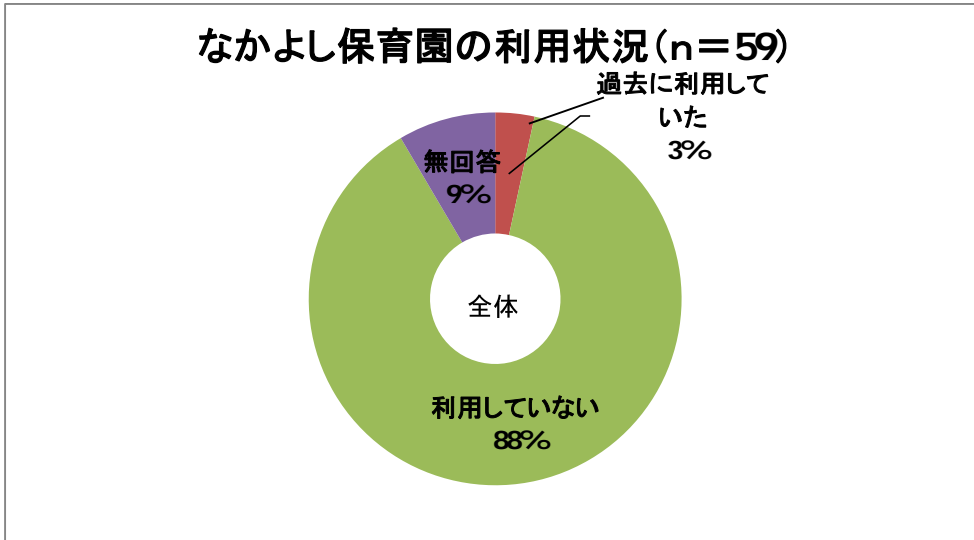
問10 問8に回答した教育・保育施設・サービスを選択する際、重要視した(重要視する)点は何ですか。(〇はいくつでも。そのうち、主に利用したいものには◎を1つ)
 ※現在、利用している、利用していないにかかわらずお答えください。

	保育の内	保育士の	給食の内	保育の方	家(職場)	保育料	送迎の有	保育時間	施設の充
重要視	29	19	8	16	32	14	3	17	9
最重要視	8	3	0	2	4	2	0	3	0
	立地	防犯・安	施設の雰	その他	無回答	合計			
重要視	12	11	14	0	12	196			
最重要視	2	1	0	0	34	59			



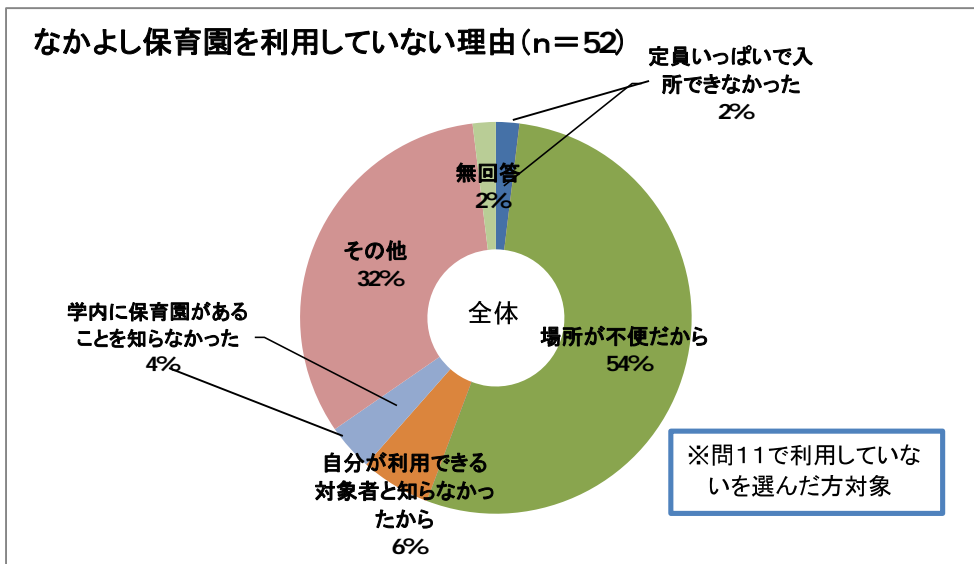
問11 大分大学では平成19年度より教職員を対象に事業所内保育施設「なかよし保育園」を開設していますが、利用状況についてお答えください。

	現在利用	過去に利	利用して	無回答	合計
人数	0	2	52	5	59



問12 問11で3.「大分大学なかよし保育園」を利用していないと回答した理由をお選びください。

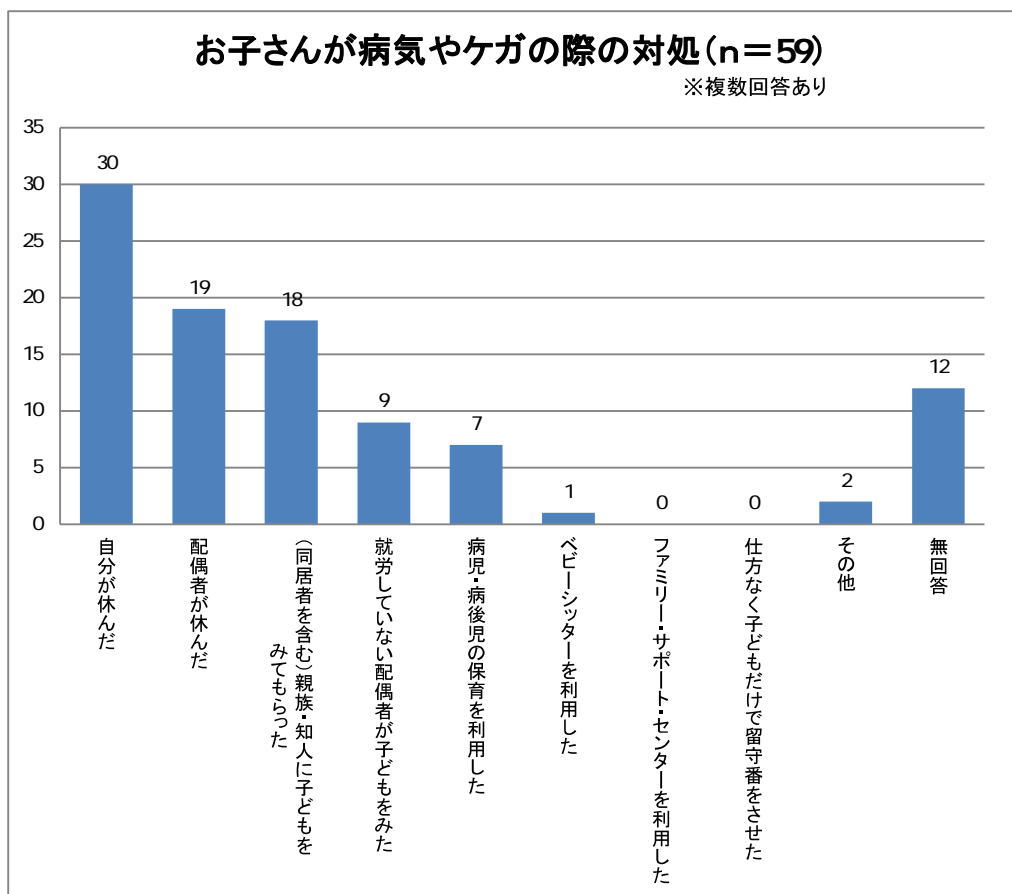
	定員いっ	保育料が	場所が不	保育時間	保育内容	自分が利	学内に保	その他	無回答	非該当
人数	1	0	28	0	0	3	2	17	1	7



その他
 ・現時点では利用する必要がないから
 ・子どもがいないため利用していない(7人)

問13 お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育施設・サービスが利用できなかった場合に、どのように対処しましたか。(〇はいくつでも)

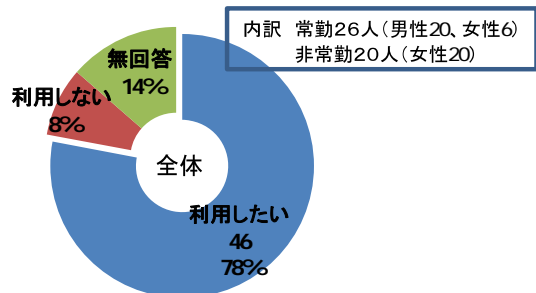
	自分が休	配偶者が	(同居者	就労して	病児・病	ベビーシ	ファミリー	仕方なく	その他	無回答
人数	30	19	18	9	7	1	0	0	2	12



問14 旦野原キャンパスに病児保育室ができれば利用しますか

	利用したい	利用しない	無回答	合計
人数	46	5	8	59

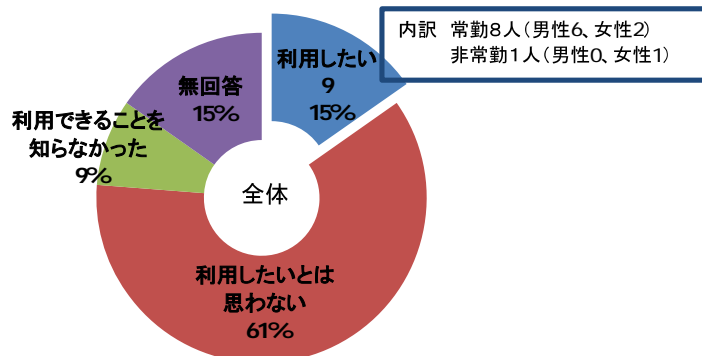
病児保育室の利用希望 (n=59)



問15 挾間キャンパスの大分大学病児保育室は全教職員、大学院生、学部生(条件有)が利用可能ですが、利用したいと思いますか。

	利用したい	利用できない	無回答	合計
人数	9	36	5	59

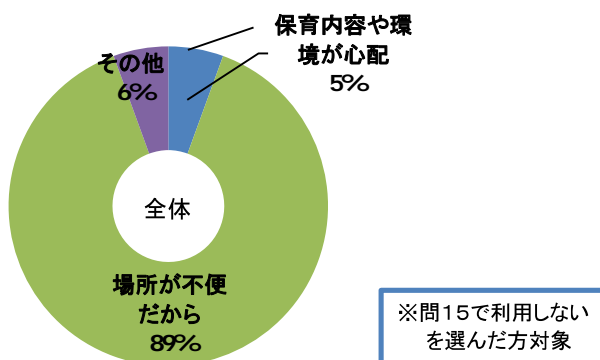
挾間キャンパスの病児保育室の利用希望 (n=59)



問16 問15で、利用しない理由は何ですか。

	保育内容	保育料が	場所が不	その他	無回答	非該当	合計
人数	2	0	32	2	0	23	59

挾間キャンパスの病児保育を利用しない理由 (n=36)

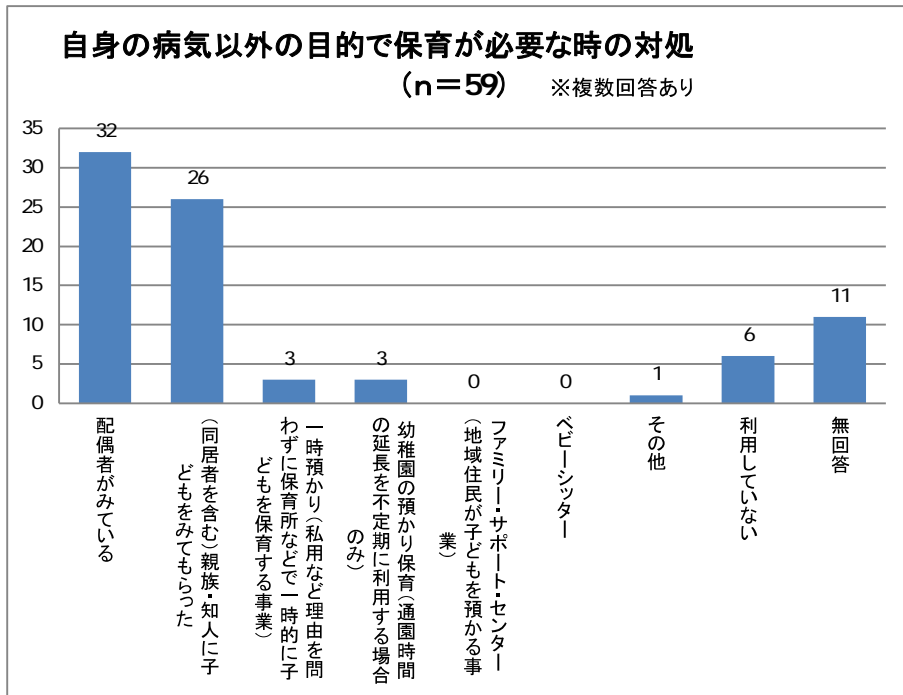


その他の理由

- ・ゼン息の発作に対応してもらえないか不明で、何か異変の連絡を受けても自分が迎えに行くまでに時間がかかるリスクがある。
- ・キャンパスが異なる

問17 お子さんについて、あなたが病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、保育等が必要な場合に、どのように対処していますか。(〇はいくつでも)

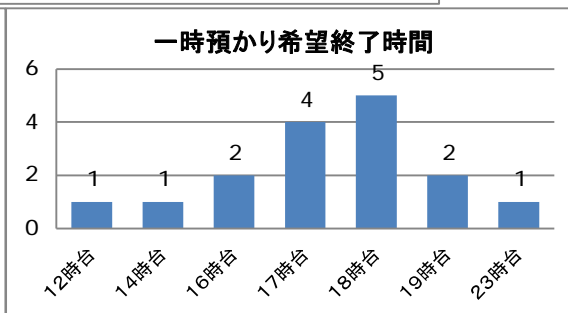
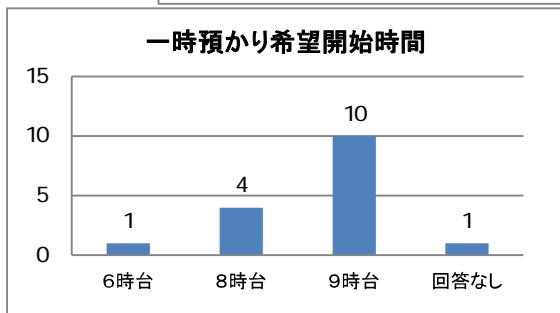
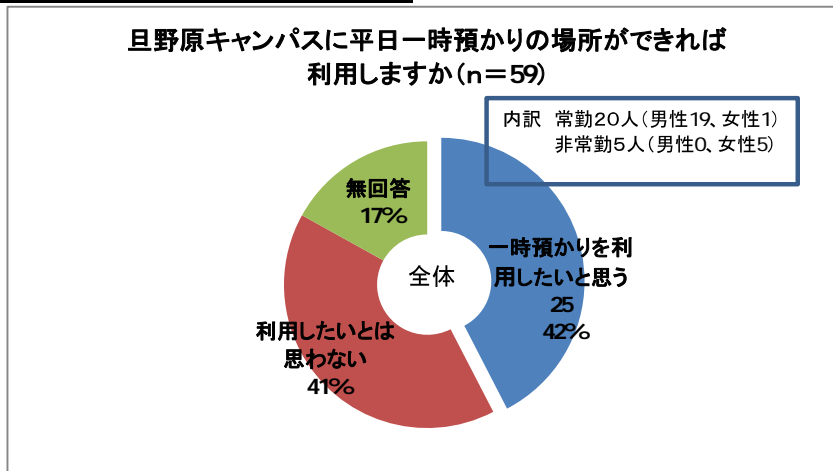
	配偶者が	(同居者	一時預か	幼稚園の	ファミリ	ベビーシ	その他	利用して	無回答	合計
人数	32	26	3	3	0	0	1	6	11	82



その他 ・ほぼ大半は預けることが出来ず自分で見ている

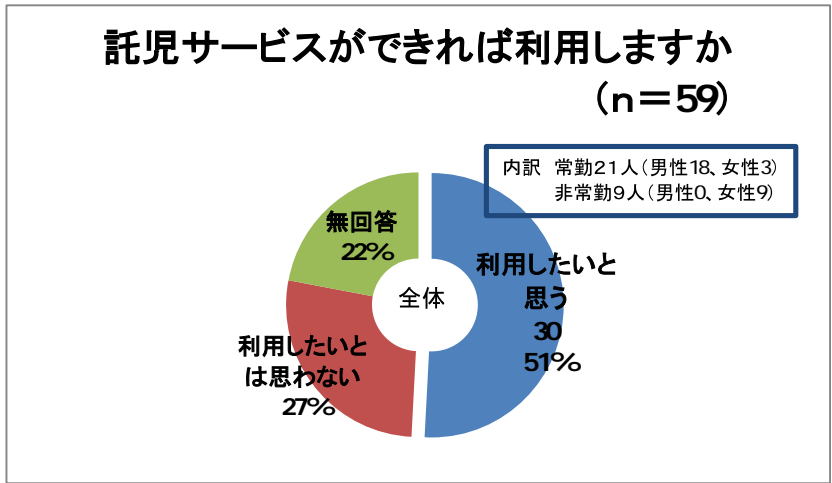
問18 旦那原キャンパスに平日一時預かりの場所ができれば利用しますか。

	一時預か	利用した	無回答	合計
人数	25	24	10	59



問19 旦那原キャンパスでの不定期な業務で平日以外で預ける場所がない場合(休日出勤、入試対応、出張、研修会、学生引率等)で託児サービスができれば利用しますか。

	利用した	利用した	無回答	合計
人数	30	16	13	59



利用する際の条件

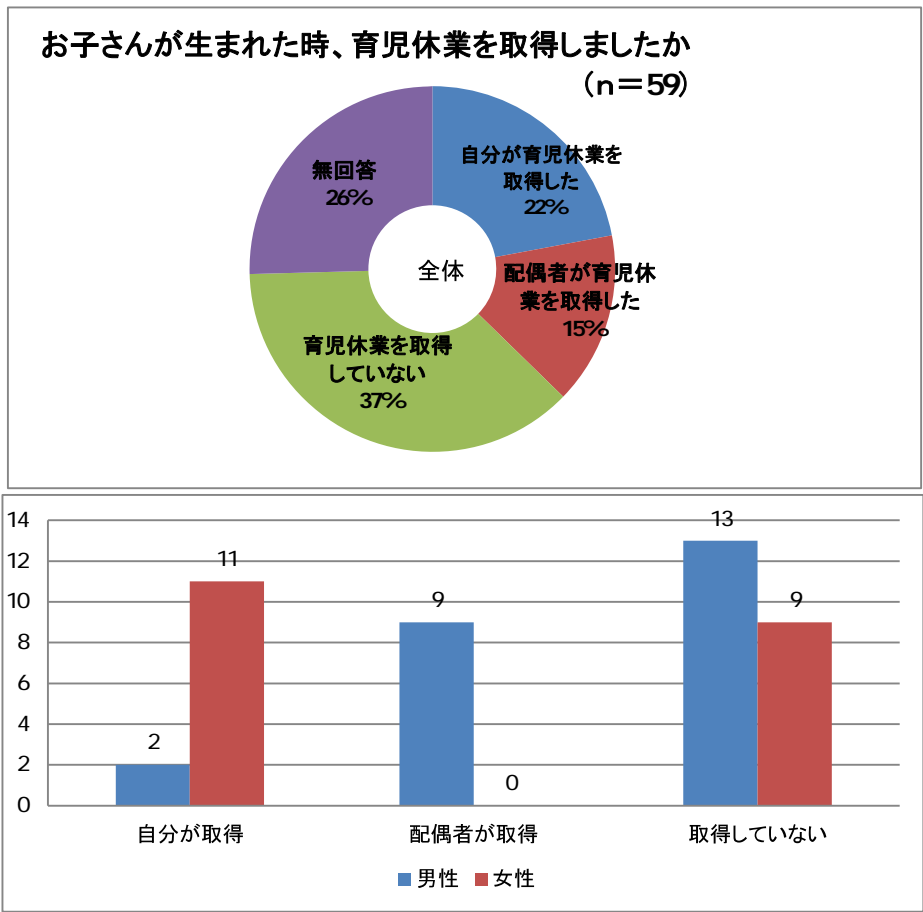
- ・利用できる条件であれば
- ・見てくれる対象者がいなければ
- ・私用でも可能なら
- ・どうしても急に必要なとき当日でもお願いできるのであれば
- ・あれば是非したい

利用しない理由

- ・配偶者が専業主婦
- ・土日出勤の無い職場なので
- ・たいてい土日出勤は朝8時～夕方7時・8時までかかることも多く、(入試業務など)長時間預けられている子どもがかわいそう。休日出勤のじかんも短縮してもらいたいが、学科の教員数も少ないので変わりがいない
- ・親族がみてくれるので
- ・はじめての人に預けるのが心配

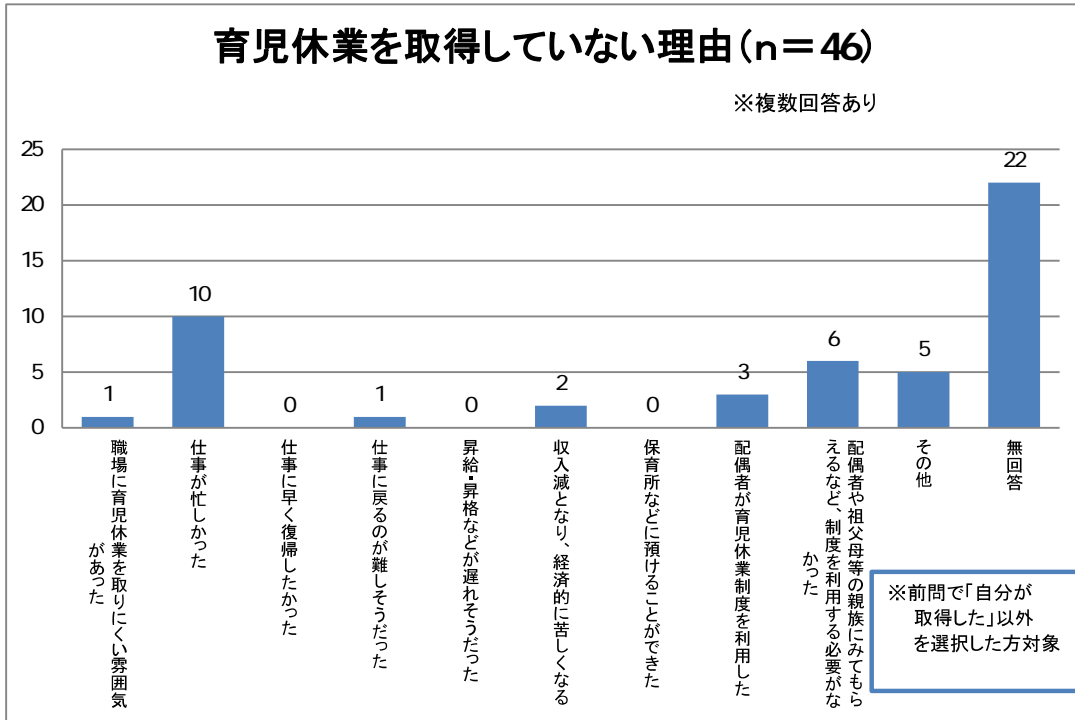
問20 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは両方が育児休業を取得しましたか。

	自分が育	配偶者が	育児休業	無回答	合計
人数	13	9	22	15	59



問21 育児休業を取得していない理由をお聞かせください

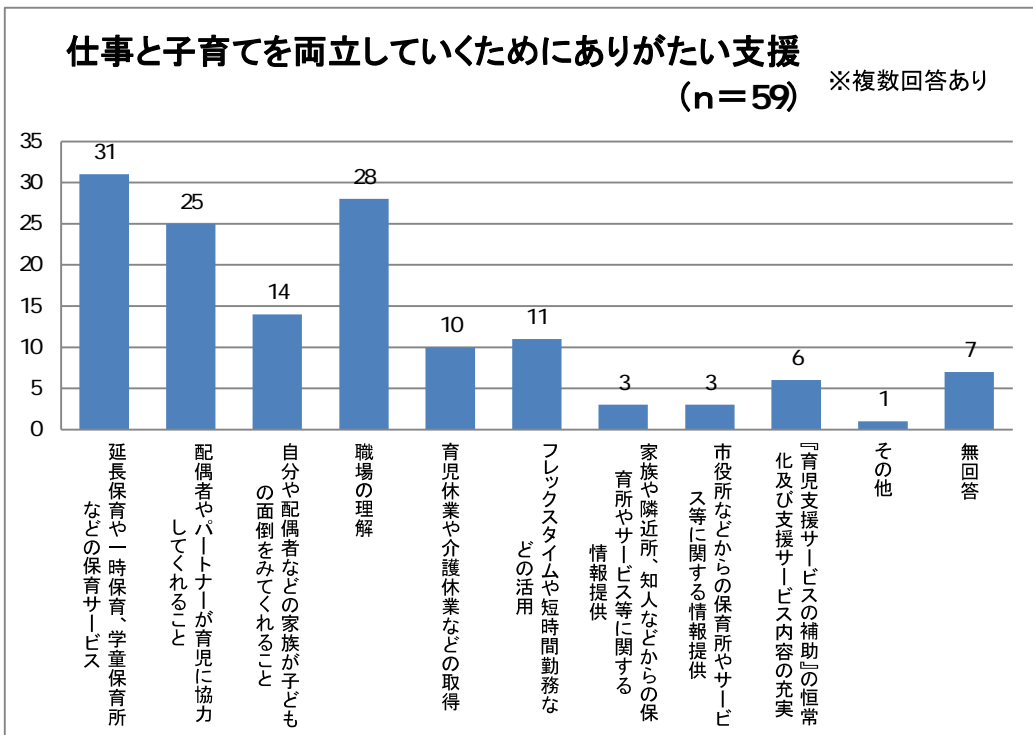
	職場に育	仕事が忙	仕事に早	仕事に戻	昇給・昇	収入減と	保育所な	配偶者が	配偶者や	その他
人数	1	10	0	1	0	2	0	3	6	5
	無回答	非該当	合計							
人数	22	13	63							



その他 ・働いていなかったから ・配偶者が退職した ・退職した

問22 仕事と子育てを両立していくために、どんな支援がありがたいと思いますか。
(○は3つまで)

	延長保育	配偶者や	自分や配	職場の理	育児休業	フレック	家族や隣	市役所な	『育児支	その他
人数	31	25	14	28	10	11	3	3	6	1
	無回答	合計								
人数	7	139								



その他 ・代替教員の補充